

薬剤関連顎骨壊死における保存療法の検討

1. 研究の対象

2010年1月から2024年3月までに、薬剤関連顎骨壊死（ゾレドロン酸ナトリウムやデノスマブ等による顎骨壊死）に対し保存療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

薬剤関連顎骨壊死の保存療法における治癒率、治癒に影響する因子について検討することを目的とします。

研究期間：承認日～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診療録、口腔内所見、画像検査、血液検査、使用薬剤等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎市立川崎病院 歯科口腔外科 安居孝純 （研究責任者）

神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

044-233-5521 （内線）6176

-----以上